

# 児童センターの現状報告

資料 1

## ★子育て支援で広がる話



- ・親子で安心して遊べる場の提供
- ・いろいろな講座

ちびっこ広場

親子リトミック

英語でリトミック

おもちゃで遊ぶおもしろ子育て

お父さんと遊ぼう

※子どもを通じて保護者同士の  
つながりの **話** を広げる

コミュニケーション

## ★遊びを通してつながる和

- ・季節が感じられる遊びや興味の

ある遊びの提供

※遊びを通し友だちとの

**和** が

つながり  
広がるように



段ボール工作「秘密の部屋」作り

完成後は秘密の  
部屋で読書。

## ★子育て講座で高めあう我



- ・子育て中の方、子育てに関わる方を対象にした連続講座。
- ・託児ボランティアさんの活用

自分磨き

※今の自分 (**我**) より少しステップアップすることを目標に、楽しみながら受けられる講座の提供



ちょっと・ステップアップ講座

児童センター

話 和をつなげる輪に  
みんな集える場となる

28年度の取り組み  
～子どもの主体性を大切に～

遊び王に参加



全国の児童館・児童クラブ  
の子と共に遊びに挑戦!!

目指せ全国1位 高速あし  
ぶみ うーマンボに挑戦!!



置いて欲しい本リクエスト

子どもたちの「生の声」  
を聞くため、本のリクエ  
スト投書箱を設置

**平成28年度 あじおか児童館  
(ぱるもあじおか)**  
**5つの理念で運営**  
**「地域の輪、  
友達の輪を広げよう」**



**① 地域ぐるみで育ち合う児童館**

- ・地域で支え合う運営の仕組みの地域運営協議会、サポーター ミーティングの開催。
- ・地域サポーターと作りあげるサマーフェスティバル、ハッピー パースディ。
- ・地域の協力による児童館だよりの回覧実施。
- ・地域のおやじの会、更正保護女性会、子ども会との連携
- ・味岡小学校、味岡中学校の学習活動への協力



○サマーフェスティバルの開催



○子育て支援室の様子



○発達支援リトミックの様子



○中高生の学習室の利用



○ハバとめざそう！かまと名人



○大学生サークルとのクリスマス会

**② 多世代で育ち合う子育て支援**

- ・遊びを通して親子で英語に親しむ「えいごであそぼ」「ハロー イングリッシュ」「親子でサンデーイングリッシュ」。
- ・親子で楽しむ「リトミック」「楽器であそぼ」「レッツダンス」 の開催。
- ・お母さん方の交流の場としての「にこにこランド」や 「赤ちゃんサロン」。
- ・ベビーマッサージ、産後ヨガの開催。
- ・読み聞かせの「お・は・な・し」や読み聞かせグループによる「本とあそぼっ！」の開催。
- ・年3回発達支援リトミックの開催
- ・子育て支援員による情報提供や相談を含んだ育児サポート

**③ 中高生の集い使える児童館**

- ・中学生19:00、高校生21:00までの学習室、音楽スタジオの 利用。
- ・中学生ボランティア、サポーターのイベント等への参加・ 協力。
- ・ジュニア奉仕団による日常の児童館活動への協力。
- ・ギター貸し出しに伴う音楽交流

**④ 多文化共生できる児童館**

- ・ポルトガル語やスペイン語の翻訳版児童館便りの発行。
- ・インターナショナル遊びの開催。
- ・ポルトガル教室の開催。

**⑤ 社会教育を担う児童館**

- ・食育の展開としての「キッチンキッズ」の開催
- ・かまとを使っての体験活動「ザウルスまんじゅうづくり」や 「おこしものづくり」、「かまと名人」の実施。
- ・作って遊ぶ「クラフトルーム」の開催。
- ・職業人体験学習や社会体験研修生の受け入れ。
- ・ホームページによる情報発信。



## 平成 28年度 しのおか児童館

### 5つの理念で運営

「児童館で遊ぼう・楽しもう」  
「地域と共に育ち合う児童館」

#### 1) 地域ぐるみで育ち合う児童館

- ・地域運営協議会が支える地域運営の仕組み。
- ・児童館まつり、夏まつり、もちつきなど、地域おやじの会によるサポート。
- ・篠岡小学校の校地を借りて、「きもだめし」の開催。
- ・桃ヶ丘小学校、篠岡小学校の総合学習への協力、連携。
- ・篠岡たんけんカルタを使ってカルタとり大会の開催予定。



○地域と連携した児童館まつりの開催



○小学校の総合的な学習への協力



○子育て支援講座 ハローイングリッシュ



○夏まつり きもだめしの開催



○父母クラブ主催による人形劇



○中学生の職業体験



○館庭の様子

#### 2) 多世代で育ち合う子育て支援

- ・毎月開催「えいごであそぼ」「楽器であそぼ」「ハローイングリッシュ」「リトミック」「親子でイングリッシュ」
- ・毎週開催「赤ちゃんサロン」お母さんたちの交流の場。
- ・「ベビーマッサージ」「赤ちゃんと一緒に産後ヨガ」の開催。
- ・子育て支援員を常時2名配置し、子育て支援、相談業務を強化。

#### 3) 中高生が集い使える児童館

- ・21時までの夜間活用（中学生は19:00まで、高校生は21:00まで）
- ・篠岡中学校ジュニア奉仕団の活躍。
- ・児童館まつり、きもだめしの中学生ボランティア。
- ・篠岡中学校吹奏楽部のニューイヤーコンサート。
- ・高校生の学習室利用の増加。

#### 4) 多文化共生できる児童館

- ・ポルトガル語、スペイン語の翻訳版児童館だよりの発行。
- ・「インターナショナルあそび」の開催。

#### 5) 社会教育を担う児童館

- ・食育の展開として、「キッチンキッズ」の開催（地域サポーター）。
- ・作ってあそぶ「クラフトルーム」の開催。
- ・父母クラブ主催の「人形劇」の開催。
- ・「コンサート」（7回）の開催。
- ・ホームページによる情報発信。
- ・桃陵中学校の「職業人体験学習」の受け入れ。

#### 6) その他

- ・館庭あそび利用の増加。子育て支援親子から小中学生まで利用。

## 平成28年 小牧児童館現状報告（みなくるこまき）

- \*遊びを通して仲間の大切さを知る。
- \*友だちと輪を広げ楽しく遊ぶ。
- \*楽しく過ごし、ホッとできる居場所づくり。

### (1) 子育て支援室の充実

- ・同じ悩みを持つママ達の相談相手となる  
職員2名常駐
- ・子育て親子の交流、情報交換の場を提供
- ・支援室講座「はじめの一歩」の開催



よちよち広場

### (2) クラブ・広場・子育て講座の充実

- ・クラブ（母親・運動・体育・クッキング）の充実
- ・広場での活動は子どもの成長に合わせ、内容を工夫
- ・母親のニーズに合わせた講座  
(リトミック・えいご)



リトミック

### (3) 季節のイベント行事の工夫

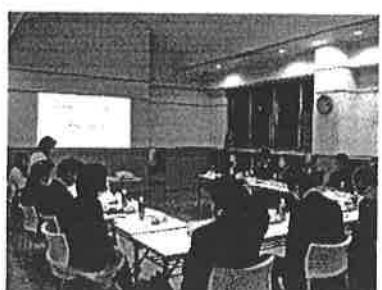
- ・季節にあった行事を大切にし、幅広い年齢の方にも  
楽しんでいただけるような工夫をし、おこしもの  
お抹茶などの伝統的な行事も大切にしています。



ハロウィンパーティー

### (4) 地域との連携

- ・保育園との交流  
(ハロウィン・消防訓練などのイベント)
- ・地域（3地域合同訓練・地域のお祭りに参加）
- ・母親クラブ（行事イベント主催事業での参加）
- ・保健センターには児童館紹介のチラシを赤ちゃん訪問時に配布依頼、地域の産婦人科・小児歯科には支援室情報に関するチラシを配布・掲示のお願い。



地域交流会

# H2 8年度 小牧南児童館 現状報告

## 地域の人との交流を楽しむ、心温まる児童館

### (1) 季節感のあるイベントや工作を

伝統的な行事を大切に

同年齢・異年齢での遊びや交流を重視

様々な年齢の子どもたちに見合った工作の工夫



七夕まつり



おすもうさんと遊ぼう

### (2) クラブや広場の充実を

職員のクラブ運営の工夫（母と子・運動・体育）

広場の充実（1歳児の広場・年中組）

子育て支援室の担当職員による相談活動



リトミック



卓球であそぼう



映画会

### (3) 地域との連携を

保育園・小・中学校との関わり

健全育成会議への参加・体育大会の見学

問題行動等への対応

南部コミュニティ運営委員会との関わり

館だよりやHPによる情報発信 (保育園・小学校・中学校・子供会)

母親クラブ役員会と連携してのイベント運営 (夏祭り・春休みお楽しみ会)

# 平成28年度 北里児童館 (愛称:きたっこはうす)

「遊びを通して仲間作りを。地域との繋がりを大切に。」



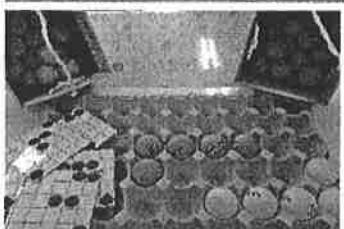
## 【1】社会性の伸長

- ・ 同年齢・異年齢集団あそびの支援
  - 「様々なおもちゃのあそび方やゲームのルール等の説明
- ・ クラブ活動の充実
  - 「母と子クラブ、運動あそび、体育あそび、ハンドメイド、クッキング」  
クラブ参観日を設け保護者に参加・協力して頂いた  
「集まれ年中組」「できるよ年少組」の自由参加教室  
講師による教室(英語リトミック・運動・体育・クラフト・料理)



## 【2】ふれあえる場の設定

- ・ 交流しあえるイベントの企画
  - 「夏祭り、ハロウィン、子ども忘年会、冬休み挑戦講座
- ・ 手作りによる遊具やゲームの提供
  - 「今月のあそび・工作・レクキッズ・木工教室・父親と遊ぼう



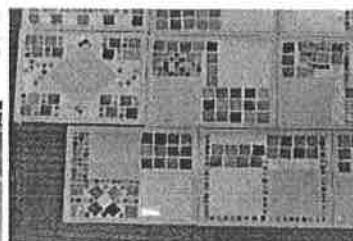
## 【3】子育て支援

- ・ 子育て支援室でのニーズに対応
  - 「保育図書コーナー設置、広場の開催時間の延長  
支援室常勤職員との関わり ベビーキープ・授乳室設置、
- ・ 子育て関連の情報発信
  - 「保育関係の市の取組みの紹介、支援室便り配布  
ベビーマッサージ・初めての英語リトミックPeeK-a-Boo



## 【4】地域連携

- ・ 保育園、小学校、中学校との関わり
  - 「保育園 園児の子育て支援室の団体利用  
小学校 里の子学級(講師として参加)・児童クラブの団体利用  
中学校 ジュニア奉仕団の活動・特別支援学級への支援  
北里中学校区行事「この指とまれ」(講師として参加)
- ・ 地域の団体との関わり
  - 「児童デイサービスNPO法人・発達支援グループの団体利用
- ・ 館だよりによる情報発信
  - 「幼稚園1園、保育園3園、小学校2校、中学校1校、図書室  
北里児童クラブ、区長から地域へ回覧、子ども会14団体
- ・ 母親クラブ役員と連携してイベント運営
  - 「講習会「ママ達のティーパーティー第2弾」「粉からピザ」
- ・ 学校行事の職員参観
  - 「運動会、体育大会、学校公開、健全育成会議、学校評議委員会 文化祭



## H28年度 小牧市西部児童館 現状報告

### 基本方針

#### 【 来た人が笑顔になれる場所 】

コミュニティセンター複合施設として、運営協議会をはじめ地域の方々と様々な取り組みを行なっています。施設の特色を活かした季節の行事はもちろん、『来た人が笑顔になれる場所』を合言葉に、来館した親子が笑顔になれるように、職員も笑顔で気持ちの良い対応を心掛けます。

### 【子育て支援】

- 子どもの成長に合わせた活動の場を提供する
- 子育て親子の交流の場を提供する
- 安心安全な居心地の良い空間をつくる



館内装飾の充実。子ども達参加型の装飾  
子ども達の製作をメインに館内の飾りつけ

・ひよこ広場	週1回
・ちびっこ広場	週2回
・読み聞かせ	月2回
・リトミック	月1回
・お誕生日会	月1回
・ベビーマッサージ	年4回 (うち1回は父親対象)
・育児相談	年4回
・英語であそぼ	年6回

### 【遊びを通じた子どもの育成】

- 日常的な遊びを通して（同年齢、異年齢集団）
- クラブ活動（「母と子」「ボールあそび」「運動・体育あそび」「ものづくり」「クッキング」）
- 季節の行事（お月見、ハロウィン、クリスマス会、春秋の親子運動会等）
- 西部らしさ　・剪定した木枝で名札作り　・グリーンカーテンのヒョウタンでクラフト  
　　・さつまいも収穫し焼き芋に、そのツルをリースのクラフトに
- リーダー養成 子どもプランナー（施設ボランティア15名）



トランポリン(小中学生向け行事)



プランナー話し合い



ものづくりクラブ

### 【地域との連携】

- 運営協議会との合同イベント開催（夏祭り、防災フェア、ハロウィン、ニューイヤーフェスタ）
- 地域の方々（ボランティア）との連携（読み聞かせ、ハロウィン等）
- 館だよりを通した情報発信
- 小中学校との連携（総合学習の受け入れ、ジュニアボランティアの活躍）



近隣小学校  
施設見学



おすもうさんと遊ぼう  
(運営協議会の方々と)



夏祭り  
(ジュニアボランティア)



## 平成28年度 大城児童館・笑童館・わらべかん

### 5つの理念で運営

#### 「地域みんなで、楽しさのシェアリング」

##### ①地域ぐるみでの運営

地域運営協議会を設置し、区長、地域有識者、学校関係者、行政、指定管理者と共に児童館の運営内容を協議し評価をいただいている。地域運営として児童館を運営したことによる効果としては、ア) 顔の見える人間関係づくり イ) サポーターズづくり ウ) 催事の協力関係づくり エ) 学校との連携づくり オ) 子育てを軸とした支え合いネットワークづくり、として現れてきています。



赤ちゃんサロンの様子

##### ②多世代での子育て支援

子育て支援について、常時2名の支援員を配置し、体制を強化しました。また、多世代で子どもを育てる環境づくりも進めてきました。父親の子育てへの参加、祖父母の孫育て支援など多様な子育て支援が求められています。お母さん同士のママ友づくり支援も進めています。子どもの成長に合わせた講座を用意し、また土日には家族で参加できる講座を開催しています。お母さんも子どもと共にストレスを発散解消型のキッズピクスを取り入れたり、幼児期から親子で英語に親しむ学べて遊べる企画【ハローイングリッシュ】【えいごであそぼ】【親子でイングリッシュ】を開催しました。このように多様な子育て支援を展開する中で、地域サポーターの協力や、講師紹介等、地域の多世代で子育て支援を進めています。



人形劇を親子で楽しむ様子

##### ③中高生の居場所

中高生の居場所には何が必要なのか、学習をする場所、音楽やダンスなど表現活動出来る場所、友人と過ごす場所、ボランティア活動の場所として、また学校とも連携し部活動の発表場所の一つとして展開しています。夜間運営を行うこともあり中学生は19時まで、高校生は21時まで利用し、特に学習室の夜間利用は、高校生が多数を占めています。音楽室は夜間や休日に多く利用されています。



ハローイングリッシュ ハロウィンパーティー

##### ④多文化共生

日系ブラジル人は多く暮らされています。児童館では館便りの翻訳、児童館での通訳、ポルトガル語母語講座、インターナショナルあそびを開催しています。職員に日系ブラジル人が勤務して、児童館における多文化共生を展開しています。



地域のアートイベントに参加

##### ⑤社会教育の展開

- ・地域ぐるみで学び育ち合う行事を催しとして展開しています。
- ・12月には地域の音楽家のコンサートを開催、9月には大人向け夜のコンサート、11月は「バンブーミュージックフェス」に参画、1月おもちつき、3月地域ぐるみでのわらべかんまつりを開催を予定しています。
- ・10月には地域のアートイベント『バンブーインスタレーション in おおくさ』に作品参加し、児童館利用の幼児親子と大城小学校の親子と一緒に田んぼに作品を作り入賞しました。これも夢チャレンジとして参加しています。
- ・クリスマスコンサートでは、中高生で編成されたJAZZのビッグバンド「フリーヒルズジャズオーケストラ」に来てもらい、地域の中学校吹奏楽部と一緒に出演することが出来ました。このように、地域の中高生や大人もイベントに巻き込み、感動を分かち合い共に成長しています。
- ・独自のホームページにて、利用者への案内や活動の発信を行っています。



親子でイングリッシュの様子



クリスマスコンサートの開催